

医療の質研究室 研究課題一覧

室長：筒泉貴彦 室員：恒光綾子

2021	研究課題名	研究者
1	フレイル外来における高齢患者の診療の質向上評価	恒光、筒泉
2	診療看護師のPost acute careにおける診療アウトカムへの影響	筒泉
3	ホスピタリストによる皮膚軟部組織感染症に対する診療の質の評価	筒泉
4	パンフレットを用いた患者教育の質的研究 【継続】	筒泉

2020	研究課題名	研究者
1	腰椎圧迫骨折症例のデータベースを用いた研究	恒光、筒泉
2	大腿近位部骨折症例のデータベースを用いた研究	恒光、筒泉
3	ポータブルエコーを用いた質的研究	筒泉
4	京都大学DPCデータを用いた質的研究	筒泉
5	パンフレットを用いた患者教育の質的研究	筒泉
6	ホスピタリストの大腿骨近位部骨折症例への介入による医療の質の向上(Orthopediccomanagement) 【継続】	筒泉
7	ホスピタリストの脊椎圧迫骨折症例への介入による医療の質の向上(Orthopediccomanagement) 【継続】	筒泉
8	入院患者に対する便秘のマネージメント 【継続】	筒泉
9	総合内科プログラムの新内科専門医制度における役割について 【継続】	筒泉
10	NPのクリニックにおける業務がもたらす医療経済へのインパクト 【継続】	筒泉

2019	研究課題名	研究者
1	ホスピタリストの大腿骨近位部骨折症例への介入による医療の質の向上(Orthopediccomanagement)	筒泉
2	ホスピタリストの脊椎圧迫骨折症例への介入による医療の質の向上(Orthopediccomanagement)	筒泉
3	入院患者に対する便秘のマネージメント	筒泉
4	総合内科プログラムの新内科専門医制度における役割について	筒泉
5	NPのクリニックにおける業務がもたらす医療経済へのインパクト	筒泉

2018	研究課題名	研究者
1	高齢入院患者診療における総合内科医が与える医療の質および経済効果への有用性について	筒泉
2	ホスピタリストの大腿骨近位部骨折症例への介入による医療の質の向上(Orthopediccomanagement)	筒泉